

令和 8 年 3 月 4 日

会 議 録

審 議 会 等 の 名 称	函南町水道事業審議会（第 5 回）
庶務を担当する所属	建設経済部 上下水道課
会 議 の 開 催 の 日 時	令和 8 年 3 月 3 日（火） 午前・ 午後 3 時 30 分
会 議 の 開 催 場 所	函南町役場 4 階 特別会議室
出席者（職・氏名）	函南町水道事業審議会委員 14 名 会長 幸野宗昭 委員 鈴木晴範、兵藤慎一、日吉智、仁科和晴、 室伏淳一、遠藤悦司、日吉章博、山下雅彦、 渡邊仁美、棚井俊彦、大木隆幸、井手尾達、 杵寄賢 建設経済部長 村上克司 上下水道課 課長 中村大 課長補佐 井野直樹、山田正和 係長 今井亨英、齋藤駿 主査 土方裕樹
議 題	諮問審議 上水道事業運営の検証及び水道料金について
審 議 内 容	会長 審議事項の「上水道事業の検証及び水道料金について」として、事務局から説明をお願いします。 事務局より、配付資料の説明と、答申書案の読み上げを実施。 会長 ただ今、事務局から答申書案の読み上げがありました。本日の審議会に先立ち、事務局と私の方で作成したものです。委員の皆さまには、この答申書案について、追加や修正の意見を集約して正式な答申書を作成したいと思うので、意見ををお願いします。 事務局 事前配付させていただいた答申書案について、1 ページ 2 水道料金について (2)料金回収率に記載さ

れている「令和５年度は 90.74％、令和６年度は 90.74％・・・」の部分が誤っていた。正しくは「令和６年度は 90.74％・・・」と訂正させていただきたい。

会長

事務局の訂正箇所について、正しい数値への修正ということでよろしいでしょうか。よろしければ、該当箇所については、事務局訂正のとおり修正することとします。

委員

答申書案の中に、耐震化や老朽化という言葉がいくつか出てくるが、改めて函南町の状況について説明してほしい。

事務局

追加で配付させていただいた資料の３ページが水道施設の供給概要図となっており、浄水場や配水池は記載のと通りの配置となっています。４ページは、浄水施設と配水施設の開始年度とともに更新が済んでいる施設は備考欄にその記載があります。開始年度を見ていただくと、昭和４０年代、５０年代の施設も多くあり、設備の更新が全く進んでいないわけではないが、これら施設の耐震化が今後必要であると考えています。

５ページは水道管路について、導水管、送水管配水管等の種別ごと延長を記載しています。導水管、送水管、配水管の総延長に対する耐震管の割合は、15.5％と低く、管路の更新も今後、計画的に進めていかなければならないと認識しています。

委員

承知しました。

会長

委員の皆さま、他に意見はよろしいでしょうか。なければここまでとさせていただきます。

今後の流れとなりますが、答申書について、後日、会長である私と副会長とで、町長へ答申させていただきます。

それでは議事進行を閉めさせていただきます。どうもありがとうございました。

事務局

どうもありがとうございました。会長からもありま

	したとおり、後日、会長と副会長より町長へ答申していただく予定です。委員の皆さまへは、後日、答申書の写しを郵送等でお渡しさせていただきます。 また、答申後の流れについて、説明させていただきます。予定となりますが、提出していただいた答申書は、役場の会議に諮り、最終的な町の方針を決定させていただきます。その後、料金改定に伴う条例の一部改正を行うため、町議会に諮り、可決された場合においては、料金の改正が正式に決まることとなります。 また、改定の時期については、町の広報誌等で町民の皆さまに広く周知していきたいと考えていますのでご承知ください。 以上をもちまして、令和7年度函南町水道事業審議会第5回を閉会とさせていただきます。ありがとうございました。
備	考